

不動産登記申請書提出前のチェックリスト

登記名義人住所（又は氏名）変更

申請書記載事項

- 登記の目的は正しく記載していますか。
- 登記原因の日付は、登記原因証明情報の原因の日（住民票等に記載されている住所変更の日、又は戸籍に記載されている氏名変更の日）と一致していますか。
- 変更後の事項には、住民票等又は戸籍に記載されている住所又は氏名を記載していますか。
- 不動産（土地・建物）の表示は正しく記載していますか。

登記事項証明書（登記簿）の記載と一致していなければなりません。登記事項証明書等を御確認のうえ、記載してください。

- 建物は、区分建物（マンション等）ですか。
敷地権付の区分建物（マンション等）の場合、敷地権の表示も記載する必要があります。
- 登録免許税は正しい金額が記載されていますか。
土地又は建物1個につき1,000円となります。
なお、敷地権付のマンション等の場合、建物1個について1,000円のほか、敷地権の土地1個につき1,000円が追加が必要です。
- 申請書及び登録免許税の貼付台紙への契印（割印）はしましたか。
申請書1枚目から登録免許税貼付台紙までは、申請人（又は代理人）の印で契印（割印）をしてください（末尾の図を御参照ください。）。※印紙への契印（割印）は不要です。
- 連絡先の電話番号は記載しましたか。
昼間に連絡が付く電話番号を記載してください。

添付書類

- 登記原因証明情報は添付していますか。
登記簿に記載されている住所（又は氏名）から現在の住所（又は氏名）までの変更の経緯が確認できる住民票（又は戸籍の附票）が必要です。氏名変更のみの場合でも、本籍が記載されている住民票（又は戸籍の附票）の添付が必要です。
なお、申請書に住民票コードを記載している場合は、住民票の添付を省略することができます（古い住所移転の場合、省略できない場合もあります。）。
- 代理権限証書（委任状）は作成しましたか。
代理人による申請の場合、申請人から代理人への委任状を作成し、添付してください。
- 代理権限証書の日付は記載してありますか。
代理権限証書には、委任した日付を記載してください。
- 申請書に記載した添付情報の書類は全て添付していますか。
申請書を提出される前に、再度、御確認ください。

その他

- 返送用の封筒・切手は準備していますか。
登記完了後、登記完了証やお返しする添付書類を郵送により交付することを希望するときは、返送用の封筒・切手を添付してください。
なお、返送は書留郵便（簡易書留・レターパックプラス520を含む）でのみ可能です。
- 申請書を提出する法務局は間違っていますか
申請書は、不動産の所在地を管轄する法務局へ提出してください。

契印（割印）の方法

